



2009～10 年度
国際ロータリー会長
ジョン・ケニー

Weekly Report Niigata



2009～10 年度
新潟ロータリー会長
小林 敬直



ロータリーの未来は
あなたの手の中に

2009～2010 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 5 月第1例会 (2010.5.11) No.2847

(1) 「君が代」斉唱
ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

(2) 小林 敬直会長挨拶
＜ 70 周年を終えて ＞

去る4月23日新潟RC創立70周年記念例会、並びに祝賀会が行なわれました。お陰様をもちまして、厳粛な裡にも盛大に執り行うことができました。これも偏に、会員皆様方のお陰と深く感謝致します。本当にありがとうございました。この大会を催行するにあたりましては、伴実行委員長・小林悟副実行委員長をはじめ実行委員会の皆様、そして新潟クラブの会員の皆様、そして関係者の皆様、総ての方々のご尽力の賜物のお陰であります。皆様方の奉仕の誠に心より感謝御礼申し上げます。そして、何と云っても、この成功の陰で縁の下で実行委員会を支えて下さった事務局の皆さん、そして イタリア軒の皆さん、本当にありがとうございました。又、ロシアから多くのロータリアンの皆様に参加して頂きました。そして、県内外より多数のロータリアンの皆様方も祝福にかけつけて下さいました。遠路遥々駆け付けてくれたロータリアンの熱い友情に感謝の気持ちで一杯であります。ロータリアン相互の友情を改めて確認し合う場でもありました。さて、当日の伴先生の記念卓話にもありましたように、大会の前日4月22日に東京RCの事務局より1本の電話が入りました。その内容は「柏原孫左衛門さんは、発足時の特別代表というよりも、新潟RCの再発会の時にお手伝いをさせて頂いたのではないかと、それを確認してほしい」というものでした。改めて本年の現況報告書を見てみると、特別代表の項に「当時は特別代表定めなきも、これに代わる者は、柏原孫左衛門氏」となっておりました。大会前日のことでもあり、何かと思ひ急遽、事務局の大倉さんに再確認をしてもらったいたしました。幸いなことに、創立10年誌が直ちに見つか、その中の「新潟ロータリークラブの歴史」という項を参照しました。それによりますと、1940年4月23日東京ロータリークラブをスポンサーとしてイタリア軒にて発会式を挙げる。60地区ガバナー森村一左衛門氏、東京ロータリークラブ会長佐野常羽氏他東京ロータリークラブより26名(ご家族とも)・・・チャーターメンバー29名。

1940年5月29日 国際ロータリー シカゴ本部より正式承認を受けた。チャーター番号5244番。1940年9月4日 戦争のため日満ロータリークラブ連合会 会長米山梅吉氏は

国際ロータリークラブの解散を決意。1940年9月10日 新潟ロータリークラブは米山梅吉氏と同一行動をとるべく解散を決議。1949年10月25日 東京ロータリークラブをスポンサーとして再発会式をイタリア軒で開催。

1949年11月8日 国際ロータリークラブ加入を承認され会長ホジソン氏サイン入りの番号も当初の5244番のチャーターが本部より発送された。チャーターメンバー

24名。1950年1月20日 チャーターナイトをイタリア軒で開催した。この日60区ガバナー(手島知建氏)代理として柏原孫左衛門氏(東京ロータリークラブ会長)をはじめ東京ロータリークラブより5名・・・となっておりました。

やはり我々が考えていたのと少しニュアンスが違っていました。つまり新潟RC再発足時の地区ガバナー代理として柏原孫左衛門東京RC会長が来会されたということでありました。このことを直ちに東京RC事務局へ伝えました。東京RCの質問の趣旨は柏原和弘さんが70周年記念例会で会員皆様に配布致しました、柏原さんの会社の紹介記事を書くにあたり、社史を確認したところ、柏原孫左衛門さんが新潟RC設立時の特別代表では少し違和感があるということから、確認をしてほしいということでありました。柏原さんが、ご来会の折、その点について説明お詫び申し上げました処、ご了解頂き他意のない事がわかりました。改めて、創立時の事実関係の確認作業が必要ではありますが、70周年記念誌にはこのあたりを詳らかにする必要があると感じました。記念誌担当の皆様宜しくお願ひ致します。何はともあれ、70周年記念行事が総て無事終了できましたことを皆様方と共に喜びたいとおもいます。そして何より、新潟RCの底力のすばさを改めて見せつけられた思いが致します。皆様 本当にありがとうございました。

(3) 新会員の紹介

東日本電信電話(株)
新潟支店支店長
井伊 基之 君
親睦委員

はじめまして。このたびは多くの皆様からお誘いをいただき、お仲間に入れていただきました井伊と申します。東京都世田谷区生まれの52歳です。家族は妻、息子、愛犬の黒パグです。新潟には3年前の6月に初めて赴任しました。いきなり中越沖地震に遭遇し、しばらくは通信設備の災害復旧の陣頭指揮に明け暮れた思い出があります。趣味はゴルフ、旅行、食べ歩きです。国際の仕事で世界各国を歴訪していた時期もあり、欧米・アジアのA・B・C級グルメを食しながら、食文化の奥深さを探求してまいりました。新潟では、紫雲ゴルフ倶楽部での日本女子オープンのプロアマ戦で上田桃子プロとラウンドさせていただき幸運に恵まれました。初めて日本海での海釣りを経験し、おかげさまで釣った魚を調理できるまでに成長しました。新潟の素晴らしい食と酒と芸妓の文化を学ぶなど、この歳になって新潟とのいいご縁に恵まれた幸せに心から感謝しております。まことに若輩者ですが、諸先輩の皆様からのご指導を仰ぎ、ロータリーの奉仕の精神を自ら実践してまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ホームページに70周年式典の内容をアップ致しました!

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

(4) 卓話「新潟平野の失われた自然の再生」

新潟大学副学長 紙谷 智彦 氏

5月11日理事会報告 出席者12名

- 1 インターアクト年次大会功労金の扱いについて
インターアクト年次大会の功労金として地区より20万円頂いた報告があり、それを明訓高校インターアクト部に趣旨を説明してお渡しする旨。鈴木滋弥地区インターアクト委員長より提案があり、提案内容が承認された。
- 2 ポリオ撲滅へのロータリー2億ドルチャレンジ寄付について
前回昨年11月に引き続き本日例会にてミリオンダラーミールを開催し、また会場で寄付を募る方法をとることが承認された。
- 3 70周年記念式典について
小林 悟副実行委員長より、会計等明らかになり次第理事会に報告する旨報告があった。
- 4 石本ガバナーノミニニーより
資料に基づき石本ガバナー年度のPETS・地区協議会・地区大会の日時と場所、またガバナー事務所体制等の報告がなされた。
- 5 2010年度規定審議会採択案に伴うクラブ定款・細則の改正について
樋熊次年度会長より、2010年規定審議会の採択の説明と、それにより細則に変更が必要と思われる部分が出てくることなどの報告がなされた。